

11/27(日)

13:30 ~ 16:30 (13:00開場)

ライブトーク ふたつの「あの日」が揺らしたもの - 大震災が問うひきこもり問題 -

at 神戸

昨年度に内閣府は、社会との関係を制限して生活する「ひきこもり者」が全国で推計 70 万人いると発表、高齢化と長期化が指摘されています。

3/11 に東日本を襲った大震災の中、ひきこもり者たちはどう行動したのか？ 家族と共に流された者、震災がきっかけに外へ出た者、逆にひきこもった者、それぞれの行動。

そして 95 年に起こった阪神・淡路大震災ではどうだったのか？ 2 つの大震災の共通点と違いは？

長引く不況と広がる不安の中で、我々が進む道は？ 本当の意味での支援とは？ 東北と近畿でひきこもり問題などに取り組んできた方々からお話をうかがい、ひきこもり当事者や家族、市民の方々と共に考えます。

お申し込み・お問い合わせ



申込者を優先します。
当日参加も可能
定員 80 名
懇親会 (有料)

【Web】 <http://shinsai.global-ships.net/>
【メール】 shinsai@global-ships.net

プログラム・1部

それぞれの現場からのレポート

- メディア : 池上 正樹 さん (ジャーナリスト)
支援者 : 布施 龍一 さん (NPO 法人フェアトレード東北代表)
田辺 克之 さん (神戸フリースクール代表)
上山 和樹 さん (フリー)
はるまきまき さん (うたうたい+ピアノ弾き) 他

プログラム・2部

サークルごとのクロストーク

プログラム・3部

全体でのクロストーク



池上 正樹 (いけがみまさき)

ジャーナリスト 1962 年生まれ。新聞、雑誌などで、「心」「家」「街」などの問題をテーマに執筆。1997 年から「ひきこもり」を巡る取材を始める。著書は、『ドキュメント ひきこもり ~「長期化」と「高齢化」の実態~』(宝島社新書)、『「引きこもり」生還記』(小学館文庫) など。2011 年 6 月には最新刊『東日本大震災、石巻の人たちの 50 日間 ふたたび、ここから』(ポプラ社) を上梓。

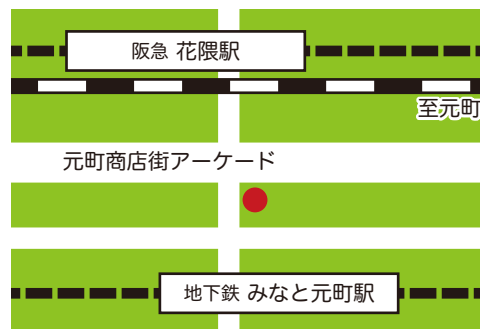
ファシリテーター : 加藤 順子 さん (フォトジャーナリスト)

入場料

1,000 円 (経費を除いた収益は NPO 法人フェアトレード東北へ全額寄付いたします) 寄付もサイトや当日会場で受け付けます。

場 所

こうべまちづくり会館 2F ホール
神戸市中央区元町通 4-2-14



【主催】 NPO 法人グローバル・シップスこうべ & ひきこもりたちの東日本大震災実行委員会
【後援】 NPO 法人神戸オレンジの会、ふくろうの会、NPO 法人情報センター ISIS (イシス) 神戸 他